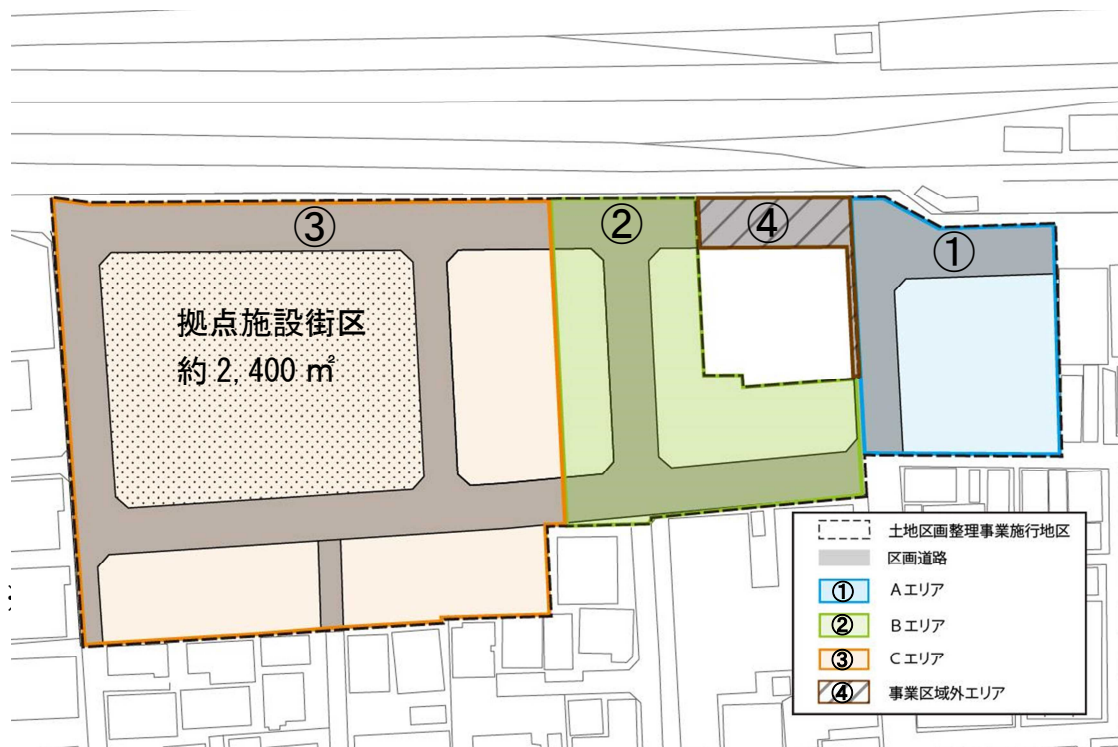


中野駅西口地区のまちづくりについて

中野三丁目土地区画整理事業(以下、「事業」という。)の進捗状況及び今後の予定について報告する。

1 今年度の進捗状況について

(整備範囲図)



① Aエリア

中野駅西口広場(桃園広場)基本設計が完了し、区民に向けて意見交換会を実施した。

現在は、2023年度の中野駅桃園広場整備に向けて、嵩上デッキ等にかかる実施設計を進めている。

② Bエリア

現在、権利者建物の一部基礎撤去を行っており、今後、2022年度末の使用収益開始に向け、宅地整地及び下水道施設、電線共同溝等の基盤整備を進めていく予定である。

③ Cエリア

2022年2月末の使用収益開始に向け、宅地整地及び下水道施設、電線共同溝等の基盤整備を進めている。

※ 拠点施設街区に誘致する施設（以下、「拠点施設」という。）については、「中野駅周辺まちづくりグランドデザイン Ver.3」等のまちづくり計画に描く中野三丁目地区の将来像、地域の意向、拠点施設整備・運営にかかる事業性等を考慮したうえで、区が期待する商業施設等のあり方について、UR都市機構と協議・検討をすすめている。

なお、拠点施設内に区が取得する自転車駐車場については、「中野駅周辺自転車駐車場整備計画」の見直しの考え方で示した中野三丁目地区の自転車駐車場整備方針を前提に、収容台数は約500台とし、整備・運営にかかる区の将来負担、利用者の利便性等を考慮したうえで、具体的な整備仕様、取得・整備費用、運営方法等について検討をしている。

④ 事業区域外エリア

2021年10月に、土地所有者と土地の売買契約を締結した。今後、事業と一体的に区画道路の整備を進めていく。

2 今後の整備スケジュール（予定）

年度	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027~2028 (R9)~(R10)
事業計画等					換地処分※1 ●	● 西側南北通路完成 2026.12	清算期間
①Aエリア	嵩上デッキ等 実施設計		中野駅桃園広場整備				
②Bエリア	整地・基盤整備	● 使用収益開始※2					
③Cエリア	整備	● 使用収益開始※2					
④事業区域外 エリア	● 土地売買契約締結	整備					
拠点施設		基本計画検討・設計等		建築工事	● 竣工		

※1 換地処分 : 従前の宅地の権利が換地へ移行する（清算金が確定）

※2 使用収益開始 : 仮換地において土地の使用または利益を得る権利行使が可能となる

(整備範囲図)

